

令和元年度(公財)日本水泳連盟基礎水泳指導員
養成講習会並びに検定試験実施要項

1. 目的

この規則は、公益財団法人日本水泳連盟が国民の生涯スポーツとしての水泳の普及と発展に努め、水泳指導における事故防止に寄与する基礎水泳指導員に関する講習及び検定に関する基準を定めるとともに、その資質の保持と向上を図ることを目的とする。

(公財)日本水泳連盟基礎水泳指導員規則(平成17.4.1施行、平成31.4.1改定)に基づき、基礎水泳指導員養成講習会とその資格検定試験を実施する。

2. 主催 (公財)日本水泳連盟

3. 主管 秋田県水泳連盟

4. 期目及び日程

(1) 講習日 令和2年2月2日(日) 2月9日(日) 計2日間

(2) 講習時間 9:00~16:00(8:55集合)

(3) 検定日 令和2年2月16日(日) 計1日間

(4) 検定時間 9:30~12:00(9:20集合)

(5) 日程 ※詳細につきましては、開講式で説明があります。
開講式 2月2日(日) 9:00~

5. 会場

(1) 秋田アスレティッククラブ

住所 電話	秋田県秋田市茨島4-3-36 (TEL018-864-0381)
期日	令和2年2月2日(日)、9日(日)、16日(日)

6. 受講・受験資格

- (1) 検定試験当日満18歳以上で、秋田県に居住または勤務する者。
(現在、高校在学中で、今年度内に満18歳に達する者。)
- (2) 講習・実習・検定試験共に受講・受験しなければならない。
- (3) 前項の検定試験に未修得科目のある者で補講または再検定を希望する者。

7. 申込手続き

- (1) 希望者は封筒に(2)の必要書類を同封して、

令和2年1月10日(金)必着

〒010-8580 秋田市山王3丁目1-1

秋田県教育庁義務教育課 佐藤 秀敏 に申し込むこと

(TEL090-4552-3094)

- (2) 申込みに必要なもの

①令和元年度(公財)日本水泳連盟基礎水泳指導員養成講習会・検定試験申込書

②返信用ハガキ(必要事項記入のこと ※別紙記入例参照)

③受講料・検定料(受講料15,000円・検定料8,000円

合計23,000円)

の振込依頼書の写し

④テキスト料(テキスト:2,600円)の振込依頼書の写し

※下記1.1.を参照のこと

⑤再受講・再受験を申し込む者は、前回の結果通知書の写しを添付する。

- (3) 振込先
秋田銀行 大曲支店 店番311 口座番号877482
口座名 秋田県水泳連盟 佐藤 秀敏

8. 募集数 約30名
※ 但し、5名に満たない場合は、実施いたしませんので、返信はがきで御連絡いたします。その場合、受講料・検定料は御返金いたします。

9. 養成科目・検定試験の内容

(1) 養成科目

- ①理論 水泳指導者・初心者指導法 1. 5～2h程度
水泳プールにおける安全 1. 5～2h程度
水泳の科学 1. 5～2h程度
水泳の歴史 1h (課題学習)
以上5.5時間
※課題学習の内容については、講習で説明します。

②実技各種泳法(4泳法)

- 100M個人メドレー
以上3時間

③実習水泳指導法

- 個人・集団指導実習 3h (課題学習)
以上3時間

(2) 検定試験内容

①学科試験及び時間

- 水泳指導者・初心者指導法 0.5h
水泳プールにおける安全 0.5h
水泳の科学 0.5h
以上1.5時間

②実技試験科目

- 100M個人メドレー
：制限タイム男性1分40秒 女性1分50秒
36歳から1歳につき1秒加算

10. 講師・検定委員

- (1) 講師 水泳コーチ2・水泳コーチ1
(2) 検定委員 (公財)日本水泳連盟 検定委員

11. 参加者の持参するもの

- (1) テキスト1 [(公財)日本水泳連盟編「水泳指導教本」大修館書店発行
2,600円]
(2) 購入希望者は申込書の所定の欄に記入の上、必要代金を振り込むこと。
(3) 写真(たて3.5cmよこ2.5cm)4枚
(4) 返信用封筒(長形3号たて23.5cmよこ12.0cm)
82円切手添付の上、住所氏名を明記すること。
(5) 履歴書(市販の様式で可)
(6) 筆記用具、水着、スイムキャップ

12. 合格通知

- (1) 合格者には合格通知を交付する。
(2) 不合格者には結果通知書を送付する。
(3) 合格者は合格通知を受領後、1か月以内に秋田県水泳連盟への登録手続きを完了し、資格証の授与を受けること。

1 3. 登録等

- (1) 検定試験に合格し、登録することにより、(公財)日本水泳連盟基礎水泳指導員となり、(公財)日本水泳連盟会長より、資格証が授与される。
- (2) 満20歳に達し、公認スポーツ指導員(コーチ1)受験の出願をすることによって同専門科目修了者として、認定される。

1 4. 注意事項

- (1) 健康管理上、健康診断を各自受けておいてください。
- (2) 宿舍が必要な場合は、各自手配してください。

1 5. 返信用はがき記載

表	裏
<div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div> <p>各自の〒番号・住所・氏名</p>	<p>講習会・検定会を</p> <ul style="list-style-type: none">・実施する・実施しない <p style="text-align: right;">こととなりました。</p> <p>令和 年 月 日 秋 田 県 水 泳 連 盟</p>

※ テキストは、お振込頂きますと開講式当日配布となります。

※ 再受講・再受験の方は、補講料・再受験料となりますので、担当までご連絡下さい。

令和元年度（公財）日本水泳連盟基礎水泳指導員養成講習会・検定試験申込書

フリガナ			
氏 名			男 ・ 女
生年月日	西暦 年 月 日生	令和2年 2月16日の年齢	満 歳
現住所	〒 ー		
電話番号			
緊急連絡先の住所 及びTEL番号 (同上も可)	〒 ー		
勤務先名			
職 業			
勤務先の住所	〒 ー		
競技歴（競泳）			
指導歴（水泳）			
送金額	①受講料・検定料 23,000円 ②テキスト [水泳指導教本] (公財) 日本水泳連盟編大修館書店 2,600円 <hr/> 合計金額（振込金額） ※上記の①②が必要となります。但し、②に関しては、所有している場合は、注文する必要はございません。それらを除いた合計金額を振込ください。		